

武力攻撃やテロなどから

身を守るために

国民保護

外国からの武力攻撃やテロなどが起こった際には、皆さんの安全を守るために、国や都道府県、市町村が連携して対応します。

しかし、事態に遭遇した場合、私たちはどのように対応すればいいのでしょうか。「もしも」の時の備えをご紹介します。

国民保護って何だろう

国民保護とは、外国からの武力攻撃や大規模テロなどから国民の生命・身体・財産を守るための仕組みです。万が一、大規模テロや外国からの武力攻撃が発生した場合、市民の皆さんの「避難」や「救援」などについて、国や都道府県、市町村が連携協力して行うものです。

万が一の事態とは

緊急対処事態とは、テロなどにより、多数の人を殺

傷または殺傷される恐れがある事態のことです。国は下の図のような4つの事態を想定しています。

■武力攻撃事態とは 外国からの攻撃が発生または発生する恐れがある事態のことです。国は、下の図のよう

皆さんにお願いしたい行動

テロなどに

遭遇してしまったら

万が一の事態に遭遇して

慌てず落ち着いた行動を

大規模テロ情報などの国民保護情報は、緊急速報

万が一の事態とは

1 危険物質を有する施設への攻撃

▽可燃性ガス貯蔵施設などの爆破、ダム破壊など。

2 大規模集客施設などへの攻撃

▽ターミナル駅や列車の爆破など。

3 大量殺傷物質による攻撃

▽炭疽菌やサリンの大量散布など。

4 交通機関を破壊手段とした攻撃

▽航空機などによる自爆テロ。

1 弾道ミサイル攻撃

▽特徴 発射前に着弾地域を特定することが困難。短時間での着弾が予想される。

▽留意点 攻撃当初は屋内（近くの頑丈な建物や地下街）へ避難し、その後状況に応じ行政機関からの指示に従い、適切に避難する。

2 航空攻撃

▽特徴 弾道ミサイル攻撃に比べ、その兆候を察知することは比較的容易。ただし、あらかじめ攻撃目標を特定することが困難。

▽留意点 屋内（近くの頑丈な建物や地下街）へ避難し、その後状況に応じ行政機関からの指示に従い、適切に避難する。

3 ゲリラ・特殊部隊による攻撃

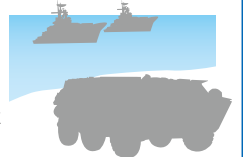
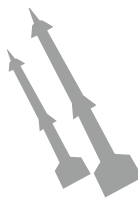
▽特徴 突発的に被害が発生することも考えられる。被害は比較的狭い範囲に限定されるが、攻撃目標となる施設によっては、被害が拡大する恐れがある。

▽留意点 攻撃当初は一旦屋内に避難し、その後状況に応じ行政機関からの指示に従い適切に避難する。

4 着上陸侵攻

▽特徴 沿岸部や沿岸部に近い空港が攻撃目標となりやすい。国民保護措置を実施すべき地域が広範囲にわたるとともに、期間が比較的長期に及ぶことも想定される。

▽留意点 避難経路や手段などは行政機関の指示に従い、適切に避難する。



本文中に記載がないものは、原則として、対象どなたでも、費用無料、申込不要。
☒ 地区市民センター、☒ 出張所、☒ 生涯学習センター、☒ ホームページ、☒ Eメールアドレス、☒ 地域コミュニケーションセンター、☒ 地域自治センター

◎火事などの災害情報は消防出動情報で 消防出動情報は、電話や携帯サイトでお知らせしています。119番は火事や救急などの緊急通報用電話番号です。適正利用にご協力ください。なお、停電時には、使えない電話があるので、携帯電話や公衆電話から119番通報をお願いします。災害情報テレホンサービス（自動音声）☎(624)2441、携帯サイト☎http://utsunomiya.mwjp.jp/mobile/?page=119。☎消防局通信指令課☎(625)5599

万が一の事態が発生したら 避難の仕組み

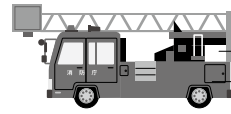
大規模テロや
武力攻撃
などが発生

警報の発令・
通知



避難の指示

避難住民の誘導



警報が発令されたら皆さんに
直ちに取っていただきたい行動

■屋内

- ▽ドアや窓を全部閉める。
- ▽ガス・水道・換気扇を止める。
- ▽ドア・壁・窓ガラスから離れて座る。

■屋外

- ▽近くの丈夫な建物など、屋内に避難する。
- ▽自動車を運転中の場合は、道路外に車を止める。やむを得ず道路に止める場合は、道路の左端に止め、緊急通行車両の妨げにならないようにする。



避難指示が出たら指示に従い落ち着いて行動

避難の指示に基づき、自宅から避難所へ避難する場合には、次のことに留意してください。

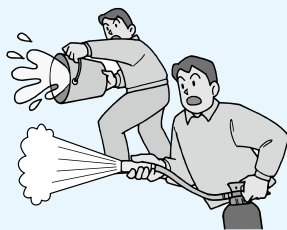
- ▽ガスの元栓を閉め、電気器具のプラグをコンセントから抜く。
- ▽頑丈な靴、長ズボン、長袖シャツ、帽子などを着用し、非常持ち出し品を持つ。
- ▽運転免許証など、身分を証明できるものを持つ。
- ▽家の戸締まりをする。
- ▽近所の人に声を掛ける。
- ▽避難経路や手段など、指示に従い適切に避難する。

被害を最小限にするため、皆さんに以下のようなご協力をお願いすることがあります。



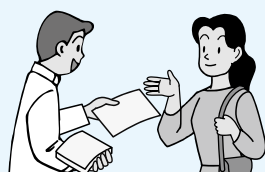
■住民の避難や
被災者の救援の
援助

■消火活動、負
傷者の搬送、被
災者の救助など
の援助



■避難救援に関
する訓練への参
加

■保健衛生の確
保に関する措
置の援助 衛生
報のため保健
所などが作成
したパンフレッ
トの配布など



万が一の事態に対する 行政の対応

■警報 日本に対する武力
攻撃が迫った場合、国が警
報を発令します。

■避難誘導 避難の必要が
ある場合、消防・警察・自

メールにより、国から直接
配信します。

■警報が発令された場合は、
屋内ではドアや窓を全部閉
めるなど、屋外では近くの
丈夫な建物など屋内に避難
するなどしてください。

また、避難指示が出され
た場合は、上の図のように
適切に避難してください。

■被害の最小化 武力攻撃
に伴う被害をできるだけ小
さくするために、国・県・
市が協力して、次の必要な
措置を行います。

▽鉄道など生活に関連する
施設の安全の確保、警備の

衛隊などが連携・協力して
避難誘導を行います。

■救援活動 県・市・日本
赤十字社などが力を合わせ
て、次の活動を実施します。

- ▽収容施設の設置や、食
品・飲料水、生活必需品、
医薬品などの提供。
- ▽行方不明者や家族と離れ
離れになった人のための安
否情報の提供など。

3 ④危機管理課 ☎(632)205

ぜひ、ご覧ください。

■国民保護を
もっと詳しく

国では、国民保護の仕組
みや実際に被害に遭ったと
きの行動などを、国民保護
ポータルサイト <http://www.kokuminhogo.go.jp/>
で詳しく掲載しています。

強化、立ち入り制限など。
▽危険物・毒物・劇物・高
圧ガスなどの取扱所での製
造禁止・制限など。
▽警戒区域の設定。
▽消火・救急・救助活動。

◎ハクビシン被害防止講習会 ▽日時 11月16日(水)午後6時15分～7時45分▽会場 田原コミュニティ
プラザ(上田原町)▽内容 特徴や経験に基づいた効果的な防除方法の講習▽定員 先着80人▽申込
11月11日までに、電話で、市鳥獣被害防止対策協議会(農林生産流通課内) ☎(632)2476へ。